

## ヒューマンコミュニケーション特集号(和文論文誌D)論文募集 ～人にやさしい情報通信社会を実現するコミュニケーション技術～

情報通信技術(ICT)は急速に発展、普及し、我々の日常生活に欠かすことのできないものになっています。日々、様々な技術、サービスが提案されていますが、ICTを生かし、より便利な生活を享受するためには、情報通信技術を介した人と人とのコミュニケーションを支えるヒューマンコミュニケーションの研究が不可欠です。ヒューマンコミュニケーションの研究のカバーする分野は幅広く、人間の感覚・心理から、福祉、医療など日常生活に密着した技術、更に、マルチメディア・仮想環境から、ICT倫理まで様々です。

このような幅広い分野を横断的に議論する必要性から、ヒューマンコミュニケーショングループでは、これらの研究分野を集めた最新の研究成果を広く会員に伝えることを目的として、和文論文誌D(平成25年1月号)にて特集を企画致します。本特集では、人間の知覚、認知、メディア処理、人工現実感などを用いた情報環境構築のための基礎技術、及びそれらの応用技術までの幅広い分野からの論文を募集します。ヒューマンコミュニケーションの視点から様々な技術を統一的に俯瞰することで、人にやさしい情報通信社会を実現するための議論となることを期待します。幅広い分野からの多数の方々の積極的な御投稿を期待します。

### ■対象分野

ヒューマンコミュニケーション基礎  
ヒューマン情報処理  
マルチメディア  
仮想環境基礎  
福祉情報工学  
Web インテリジェンスとインタラクション  
先端医科学技術  
発達障害支援  
ヒューマンプローブ  
バーバル・ノンバーバル・コミュニケーション  
料理メディア  
人間とICT倫理  
未来世代から見たコミュニケーション科学の魅力と学習意欲向上  
その他ヒューマンコミュニケーション全般

### ■論文の執筆と取扱い

通常の一般論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり8ページ以内、レターは刷り上がり2ページ以内とします。初期投稿時のレターの最大ページ数は4ページです。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は和文論文誌投稿のしおり[http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html)を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は60日間)が短縮される場合があること、また、採録論文数が多い場合には、一般論文として掲載される場合があることを予め御了承下さい。

### ■投稿方法

投稿は、本会電子投稿システム([https://review.ieice.org/regist\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist_j.aspx))による電子投稿(PDF ファイル)のみと致します。印刷物及びメールでの投稿は受け付けません。なお、上記Webでの登録の際、“ソサイエティ/特集号”は“[JD]ヒューマンコミュニケーション”を選択して下さい。“[一般JD]情報・システム”や他の特集号を選択されませんよう御注意下さい。仮登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に到着するよう

に送付して下さい。

### 【送付先】

〒105-0011 港区芝公園3-5-8 機械振興会館  
(社)電子情報通信学会 出版事業部ソサイエティ誌出版課  
FAX[03]3433-6616, E-mail:wabun-d1@ieice.org  
※郵送時は、封筒に「ヒューマンコミュニケーション特集号」を朱記して下さい。

### ■投稿締切日:平成24年3月28日(水) 厳守

### ■特集編集委員会

委員長 渡辺 昌洋 (NTT)  
幹事 安藤 英由樹 (阪大), 亀田 能成 (筑波大)  
委員 飯塚 重善 (神奈川大), 石井 雅博 (富山大),  
井野 秀一 (産総研), 今井 順一 (千葉工大),  
岩井 将行 (東大), 大塚 真吾 (神奈川工大),  
大野 健彦 (NTT), 川原 靖弘 (放送大),  
行場 次朗 (東北大), 小森 政嗣 (阪電通大),  
繁樹 博昭 (高知工科大), 竹内 勇剛 (静岡大),  
橋本 直己 (電通大), 平山 高嗣 (名大),  
坊垣 友美 (愛知医大), 百瀬 桂子 (早大),  
山肩 洋子 (京大), 和田 親宗 (九州工大)

### ■問合せ先

編集幹事 安藤 英由樹 (阪大)  
E-mail: hide@ist.osaka-u.ac.jp TEL[06]6879-7830

### ■付記

・締切日を厳守して下さい。  
・論文採録の場合には掲載別刷代が必要となりますので、あらかじめ御了承下さい。  
・投稿に際して、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、受け付けませんこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。  
<<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>>